MOSHIMO OPENING EVENTS 2025.11 START

もしも まちと未来の実験室

2025年11月、未来社会創成研究院（IFS）は、大岡山地区に学外共創拠点「もしも：まちと未来の実験室」をオープンします。ここは、まちに開かれた大学の「縁側」です。もしも、宇宙に暮らすことになったら？もしも、町内会単位で発電を行えるようになったら？最先端の科学と自由な想像力が出会うこの場所で、オルタナティブな未来について語り合いましょう。オープンを記念して、レクチャー、ワークショップ、公開収録、多彩なイベントを開催します。ぜひ、ふるってご参加ください。

11/19（水）★

アートとサイエンス

19:00〜21:00
@オンライン

Science meets Art

Ars Electronica Futurelab、
Art Science Research Strategies部門責任者
マシュー・ガードナ氏ーを迎えて

出演者
- **マシュー・ガードナー**
  (Ars Electronica Futurelab Head of Art Science Research Strategies)
- **伊藤亜紗**（東京科学大学未来社会創成研究院DLab⁺ディレクター）
- **塚本隆大**（東京科学大学未来社会創成研究院DLab⁺ URA）

本イベントでは、Ars Electronica Futurelab、Art Science Research Strategies部門の責任者であり、また、折り紙をテーマとしたロボティクスにおいての世界的権威でもある、マシュー・ガードナー氏をお招きします。同組織は、アートとサイエンスの協働的研究開発ラボとして世界で最も有名な組織の一つであり、革新的な未来シナリオの構築及び社会との対話を試みています。
イベント前半ではArs Electronica Futurelab及びマシュー氏の実践ーOribotics—についてお話を伺い、後半では東京科学大学のメンバーらとのディスカッション、会場との質疑応答を行います。アートとサイエンスの融合的実践の最先端に触れられる貴重な機会となりますので奮ってご参加ください。

11/21（金）

食の進化

16:00-18:00 @もしも
参加人数：20名程度

食の進化イニシアチブ ワークショップ

出演者
- **竹内 昌治**（東京大学大学院情報理工学系研究科教授）
- **日比野 愛子**（東京科学大学未来社会創成研究院教授）
- **伊藤 亜紗**（東京科学大学未来社会創成研究院DLab⁺ディレクター）

テクノロジーは新しい食品を創出し、「食べる」という経験を変えていきます。食の進化イニシアティブでは「食べる」が豊かな意味を持つような社会とテクノロジーのあり方を学際的に考えていきます。このたび、マイクロ・ナノデバイス技術研究を主導し様々な分野に応用されてきた竹内昌治先生（東京大学）をお迎えしてワークショップを実施します。細胞を増やしてつくる培養ステーキ肉が注目を集めていますが、さらに生体組織を皮膚としてまとう食べられるロボットが登場するとき、私たちはそのロボットを美味しく食べることができるのでしょうか？議論を通じて私たちの「食べる」経験の意味を掘り下げたいと思います。

11/24（月・祝）

学生×未来像×地域住民

13:30-15:00 @もしも
参加人数：20名程度

大岡山とScience Tokyoの未来を語り合うワークショップ

出演者
- **脇田 長良**（一般社団法人 waum oookayama）
- **小泉 直也**（株式会社ティーフル代表取締役社長）
- **東京科学大学学生**
- **高尾 隆**（東京科学大学リベラルアーツ研究教育院教授）
- **古波蔵 契**（東京科学大学未来社会創成研究院准教授）

Science Tokyo（東京科学大学）が大岡山に開設する学外スペース「もしも」は、大学と地域の相互作用を通じて未来を創り出すための「まちと未来の実験室」です。このオープン記念ワークショップでは、大岡山でコミュニティ活動を実践するゲストをお招きし、Science Tokyoの教員・学生とともに、日々の実践から地域の未来像まで、オープンに語り合います。
ファシリテーターを務めるのは、Science Tokyoの学生たち。
誰でも気軽に参加できるフラットな対話の場です。
大岡山とScience Tokyoのこれからを一緒に考えてみませんか？

12/4（木）★

未来構想プロセスの民主化

13:30-15:00 @もしも
参加人数：20名程度

未来像のつくりかた 公開収録

出演者
- **大竹尚登**（東京科学大学理事長）
- **宮本道人**（東京科学大学未来社会創成研究院特任准教授）
- **愼允翼**（東京科学大学未来社会創成研究院研究員）
- **伊藤亜紗**（東京科学大学未来社会創成研究院DLab⁺ディレクター）

もしもには、道路からも見えるラジオ収録ブースがあります。オープニングウィークでは、東京科学大学理事長の大竹尚登先生を招いて、公開収録を行います。テーマは、未来像のつくりかた。未来社会創成研究院では、現在の単純な延長ではないオルタナティブな未来を描くうえで、この未来像をつくるプロセスじたいを民主化したいと考えています。どうすれば、ひとびとの価値観や利害関係の多様さを尊重しつつ、誰かの独占ではない、「私たちの未来」を構想することができるのか。本イベントでは、その可能性について、SFプロトタイピング、哲学、障害学等の視点から考えます。

対　象
東京科学大学教職員、学生、一般

申し込み
Peatixからお申し込みください。
オンラインイベント申込URL：https://matthew-dlab.peatix.com
オフラインイベント申込URL：https://mosimo-opening.peatix.com
★印のついているイベントについては、終了後にアーカイブを公開します。

オンライン イベント申込
オフライン イベント申込

イベントに関するお問い合わせ
tsukamoto.t.e55c@m.isct.ac.jp
@moshimo_isct
@moshimo.isct

Institute of SCIENCE TOKYO
Institute of Future Science

ABOUT MOSHIMO

もしも まちと未来の実験室

「もしも」は単なるイベントスペースではなく、
地域との対話を通じて変化していく実験空間。
今、こんな仕掛けを準備しています。

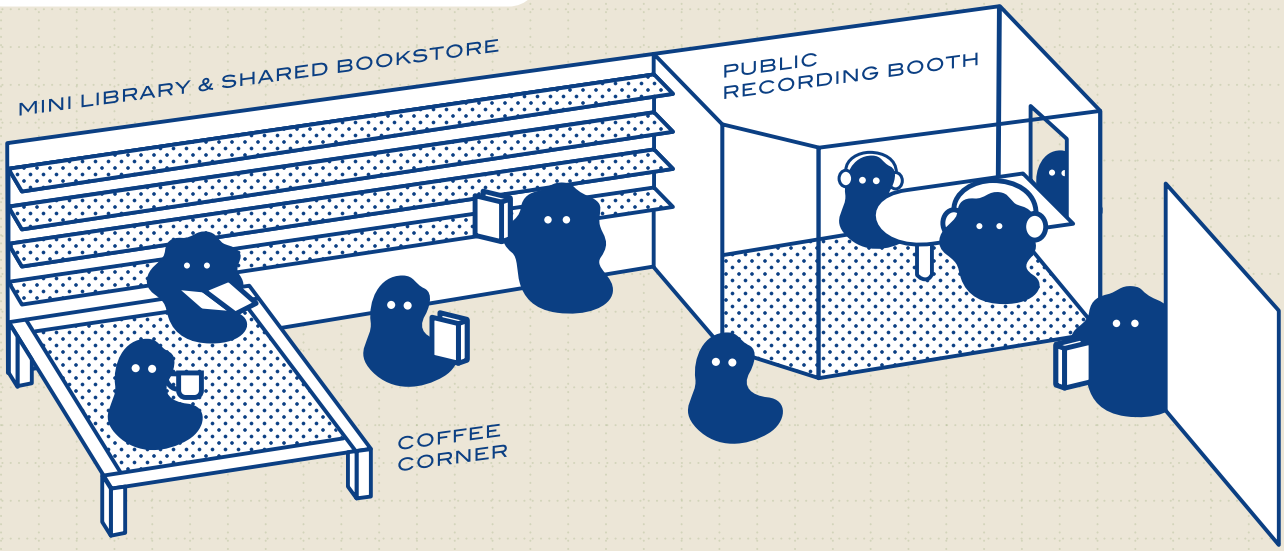
ミニ図書館

本棚の一部は東京科学大学の教員や学生の選書するミニ図書館になる予定です。
最前線で活躍する研究者が推す「鉄板の入門書」や「人生を変えた本」あるいは「意外な愛読書」など。
少しずつ入れ替わっていくので、時々のぞきに来てください。

シェア型書店

もしもの壁面を埋める本棚は、地域に開かれたシェア型書店になります。
月額料金を支払うことで、誰でも「箱店主」になり、家の本棚にある「誰かに読んで欲しい本」を並べて販売できます。
箱店主の募集開始は公式SNSでお知らせします！

HOW TO USE



コーヒーコーナー

もしもは立ち読み・長居を歓迎します。
気になる本を見つけたら、コーヒーを片手に小あがりまでどうぞ。

公開収録ブース

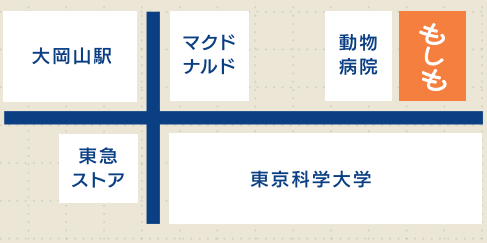
もしもの前を通る時は、窓を覗いてみてください。
東京科学大学の研究者の対話をPodcastに収録するためのブースがあります。
ブース内の音声はもしものBGMがわり。収録中も出入りは自由です。

INFORMATION

もしも まちと未来の実験室

OPEN 火-土：13:00-19:00 CLOSE 日-月 ACCESS 大岡山駅南口から徒歩4分

@moshimo_isct

@moshimo.isct

学生運営メンバー募集中！
詳細は公式SNSにて